

1、開催日時：平成 21 年 9 月 11 日 13:00～17:00

1、開催場所：檜山コミュニティーセンター

1、技師会理事数 25 名

参加理事：阿部毅、佐藤寛、遠藤正志、藤田秀文、三浦徹、奈良悦子、市川聡、
三浦浩子、平澤裕之、安部真理子、熊谷優子、齋藤敦、田中喜美子、
高橋稔、金子栄一、武田亮、高橋和則

欠席(○委任状提出者)

○ 宮野勇徳、○川上登、○高山憲男、伊藤優子、○高橋一彦、伊藤晃、
木内優子、○武田亮、村岡利生

参加理事 16 名、委任状提出理事 5 名、欠席 4 名 計 21 名で総理事数の過半数を超えており今回の理事会は成立した。

また、前回同様に東北医学検査学会の内容も討議する為、菅原裕之（学会長）、
三浦徹（学術）、各部門長松橋博之（血液）、伊藤智（細胞診病理）、工藤協子（化学）、
関谷智理（管理）、黒木悟（微生物）、貝田奈津子（一般）、渡部多か子（生理）、
伊藤良子、9 名も参加した。

1、書記：熊谷優子（中央担当）

1、議事録署名人：高橋和則、佐藤寛

1、議事内容：阿部会長が議長となり、資料に沿って各担当者より内容の説明を受けながら
審議された。以下に審議内容・決定事項を示す。

議 事 議長 阿部会長

<書記の選出>

○書記は、中央、県北、県南、由利の各支部順で行われており、今回は中央より熊谷
優子が選出された。

<議事録署名人の選出>

○高橋和則、佐藤寛の 2 名が選出された。

I. 会長挨拶

今年一番のテーマ、第 50 回東北学会の準備も皆様の大変なお力添えでかなり進行しており、抄録も印刷に出そうかという所である。東北学会と同時進行的に 21 年度の各事業や精度保証事業などご協力を賜りたく、よろしくお願ひしたい。

II. 前回理事会議事録の確認（平成 21 年度第 2 回理事会）

事前にメールで確認済のため、質問などもなかった。

Ⅲ. 議事 ー議長： 阿部会長ー

1) 公益法人取得について

佐藤副会長より；前年度畠山副会長が中心となり、公益法人取得に向け総会で議決決定も採りましたが、日臨技が足踏み状態である。

阿部会長より；公益法人にすると予算問題などがあり、各都道府県でも法人取得をしない方向である。日臨技の様子を眺めながら進めてまいりたい。

2) 「秋臨技だより」の進捗状況について

阿部会長より；村岡総務部長にお願いしているが、新人中心の記事と新役員の寄稿文を載せたい。

3) 平成 21 年度生涯教育研修会について

佐藤副会長より；組織調査厚生部担当で進めてもらう。今までは新人、中堅技師向けに行ってきたが、今回は全技師を対象に行いたい。

1. 秋田県の出前講座
2. 精神科医に講演を依頼

日程 11 月 28 日(土)予定

4) 平成 21 年度福利厚生事業について

佐藤副会長より；組織調査厚生部担当で進めてもらう。運動かカルチャーかどちらか一方を実施、一応事務局の案は秋田市卸町ラウンド 1 にてボーリングなど（地区対抗形式）を行い、近くの「天然温泉こまち」で懇親会をする。（宿泊もパックで安くなる為、遠方の参加も可能）

日程 20010 年 1 月 23 日（土）予定

奈良理事より；冬なので全県からの参加者のバランスが偏り、地区対抗は無理ではないか？

佐藤副会長より；観劇だけでゆっくりするのも良いかも？皆様のご意見でカルチャーに変更も可能である。

5) 平成 21 年度上半期（4 月～8 月まで）会計収支状況について

収入の部は高橋和則理事、支出の部は三浦浩子理事より説明がなされた。

阿部会長より；会計は大変な役目で下半期もよろしく願いしたい。

6) 第 50 回東北医学検査学会について

阿部会長より；学術部門、各部門長、学会長も集まって頂き、よろしくお願いします。

菅原学会長より；皆様ご苦労様です。もう 7 週間、一ヶ月半くらいですね、あっという間だと思いますが、もう今まで詰めてきた事を実行するのみです。よろしくお願いします。

阿部会長より；学会会場設営については、イス、机などを運ぶという現実的な事を考えて予算の兼ね合いもありましたが、「秋田ステージ」に頼むことにした。

秋田ステージ佐々木さんに各会場の責任者は、設置する物、必要物品、備品を説明。

第二会場 平澤理事より；研修会会場風のスクール形式で行いたい、会場の向きを決めていないので、隣の会場と相談して決定したい。

第三会場 熊谷理事より；広い会場なのでイス、机などたくさん必要である。

第四会場 熊谷理事より；展示と休憩所なので、イス、机、ボードで仕切るため枚数が必要である。写真を引き伸ばしたところ、昔のカメラの為大きくするとぼやけてしまい、A4が限界である。枚数をたくさん展示したい。特別展示企画は、メーカーからパネルと古い検査機器などを考えている。

佐藤副会長より；普段あまり開けないような引き出しの中を見て欲しい、何かあったら貸してください。

第八会場 市川理事より；イス、机、不足分が 27、マイクスタンド、スクリーン、プロジェクターも秋田ステージでよいのか？

第九会場 齋藤理事より；第八会場と同じ様に考えている。

式典 三浦理事；金屏風、ひな壇、机と机にかけるクロス、盛り花について。

情報交換会 田中理事より；秋田ビューホテルの宴会会場光琳の間で行う。ステージは二ヶ所、ババヘラアイスも二ヶ所設置、料理のメニューもこちらの希望通り秋田の地産品の料理を考えていただいた。見積もり 150 万円ですべてまかないたい。こまち娘によるおにぎり案内もあり、19：00 開会の前に事業団の鎌田さんのサクソ演奏などで盛り上げ、余興としてはなまはげ太鼓、なまはげ乱入、20：30 次回開催県あいさつ、21：00 閉会としている。ホワイエで、秋田のお菓子を試食販売する、デザート代わりになるかも。

平澤理事より；アトリオンからビューホテルまでの移動を、一般会員に受付で案内などを渡したらどうか？

三浦理事より；来賓、役員に関しては、接待係りが案内する。

田中理事より；抄録に載せてあるし会場も近いので、時間になったら案内もしたい。

阿部会長より；全館放送は出来ないため、各会場終了時にマイクで案内してはどうか？

展示 藤田理事より；目標の 300 万円を達成し、広告は 50 社超え、展示 32 区画 22 社で場所のレイアウトを考えている、会場の電気工事と各ブースのディスプレイを秋田ステージにお願いしたい。

阿部会長より；地下の展示はボードで壁を作りブースにする予定、会社名のパネルを張る、各会場責任者が準備して欲しい備品や不足の数をメールで秋田ステージへ送って欲しい。

秋田ステージ佐々木さんより；9月の連休の前までに、各会場の全て要望を出してもらい、会長に取りまとめて連絡したい。

市川理事より；ポインターは映像関係に入るのか？

田中理事より；秋田の観光案内は？

阿部会長より；事務局の方で、秋田コンベンション協会へ問い合わせる。

会場設営については、ここで終了する。

学術関係、各会場セミナー担当講師謝礼の経費、予算を出して欲しい。

三浦学術部長より；生理、病理で医師は3万、教授クラスでは5～6万が相場である。
渡部生理部門長より；超音波の講師は秋田赤十字病院の石田先生、秋田市内なので
交通費はいらない。検査機器はGEが展示会場から運び入れ、スクリーン、ベッド、
ピンマイク、マイク、ビデオカメラなどの備品を第一会場の責任者と相談の上、準備
していきたい。

佐藤副会長より；心電学会から認定研修会の司会依頼が来ている為、技師で良いので
生理部門の心電図詳しい方をお願いしたい。

黒木理事より；レクチャー部門 佐々木先生 気持ちだけで良い。

佐藤副会長より；ランチョンは日曜日 2ヶ所しかないので、奪い合いにならないよう
に、他県会員を優先して欲しい。

阿部会長より；学会運営予算について

収入の部	学会参加費、情報交換会会費	300万
	日臨技・東臨技交付金	200万
	ランチョン・展示広告	400万

支出の部 (前回43回を参考にした)

会場費・設営費	190万
印刷費(抄録、要綱、CD)	345万
通信費(はがき、切手など)	20万
講師謝礼費	150万
会議費(日当など)	200万
情報交換会	150万
式典	200万
代表者会議	130万

技師会特別会計から今まで、250万円投入している。もう50万出していただき、合計
で300万円持ち出しとしたい。余ったら戻したいと思っている。皆様から承認して頂
きたい。学会実務委員について、一人5千円日当を支払う予定である。学会参加費5
千円、情報交換会参加費5千円は、個人で出して頂きたい。

10月31日、11月1日については各施設の出張扱いをお願いしたい。

アトリオンの開場時間は午前8時には開けてもらえるが、午前7時に現在交渉中であ
る。

宿泊に関しては遠方の会場責任者が宿泊して、前日の準備と当日の朝の集合時間に間
に合わせて欲しい、その為予算を10万円位考えており人数が把握できないために金
額を決められないが宿泊補助金として出したいと思う。

三浦学術部長より；抄録登録について、技師会JAMTISより登録されたファイル
が、A4、B5とバラバラでコピー&ペーストでワードに貼り付けて作り直しをしてい

る作業中である。チェックをかけて、月曜日までに仕上げる予定である。

佐藤副会長より；来週の水曜日まで訂正可能である。記念CDを抄録の真ん中に張る事になり、厚みが増すと思う。

貝田一般検査部門長；第六会場は栄研化学よりマイク4本使いたい→会場責任者へ

三浦学術部長より；発表スライドは10月16日締め切りで、各会場毎に分けて各部門長に確認して頂くことになる。

阿部会長より；アトリオンの前日作業は22時まで正面玄関の出入りができる。

2F、3Fは21時退出、6Fは20時退出と決められている。

市川理事より；前日何時より作業に入れますか？

阿部会長より；前日は基本的には借りていない。

熊谷理事より；前日の昼ごろから、企画展示をしたい、ポスター、写真展示に時間がかかる為作業時間を頂きたい。

遠藤副会長より；健康と臨床検査展が4Fから2Fへ変更になり50周年企画との仕切りをしっかりと、検査機器を設置したい。スタッフ7名で、血圧、肺年齢、体脂肪測定、指尖脈派、骨密度、を測定する。初日にスタッフが足りないため手伝いをお願いしたい。前日早くから設置し、検査手技なども確認し、早く準備を終了したい。

佐藤副会長より；検査した後はどうするか？

遠藤副会長より；結果を本人に渡して、説明は保健婦さんとかにサポートしてもらいたいと思うが、予算の関係もあるので、これから考えたい。

阿部会長より；アレルギー学会の合同公開講演終了後1時間位鼻汁検査と呼気温度検査をやってもらいたい。そのため検査展も16時まで延長か？機器を片付けないと、アレルギー検査をする場所がない。

田中理事より；お弁当の見本を持ってきたので、試食をどうぞ。予算は1つ1000円で、二日ランチョンがある為に日毎に内容を変えたい。

講師、来賓は別室で昼食を食べる、役員はランチョン会場の中で食べる。スタッフの弁当は、一日目はランチョンで食べて、二日目は事務局から出すつもりである。

弁当のリストをはっきり作って、無駄を出さない様にしたい。

SRLに頼むコーヒーサービスを一日目は200人分、二日目は100人分おねがいする。

阿部会長より；大塚製薬からドリンクとエネルギー食も頂く予定である。

三浦理事より；スタッフ章について？、館内連絡方法をどうするか？

貝田理事より；ネームホルダーの紐の色で区別はどうか？意義なしで、その方向で注文する事にした。

阿部会長より；館内連絡は秋田ステージに無線でやりたい旨お願いしている。

奈良理事より；1Fからエレベーターで6Fに降りたら分かりにくい為、会場案内板が必要ではないか？

阿部会長より；秋田ステージをお願いしている。

菅原学会より；アレルギー学会合同公開講演に秋田県技師会会員の動員を各施設にお願いして欲しい。新型インフルエンザ対策も考慮し、手指消毒薬設置やマスクの着用

をお願いする看板設置などを実施したい。

遠藤副会長より；マスクは検査展の技師は着用するが、全員に配布は考えていない。

阿部会長より；秋田県技師会会員に皆様へ、アレルギー学会の参加名簿に記名をお願いしたい、31日は講演は無料なので、参加登録をして頂きたいと思っている。

7) その他

阿部会長より；秋田県医療功労賞に推薦した由利組合総合病院佐藤重雄技師長の表彰予定が10月28日に内定した。

藤田副会長より；精度保証事業の第1回の部会報告があった。今までは生化学、血液部門が主体だったが、新しい組織での精度保証事業は共有化を含めて生化学、血液、輸血部門とし、ゆくゆくは全部門の秋田県のサーベイにしたい。例年11月実施は、今すぐ準備しないと間に合わないため、今年一年は従来通りの方に実施担当して頂くと決定した。新しい方に引き継がれる部門も前任者と話し合っって進めて頂きたい。

9月中に3部門に案内状を出し、参加、不参加の返事をもらい、10月ごろ輸血部門発送、11月18日生化学、血液発送予定である。今年の3部門の様子を見て、来年1,2部門増やしていきたい、東北6県はほぼ全部門をやっているので秋田県も遅ればせながら始めて行きたいと思う。

社団法人 秋田県臨床検査技師会

議事録署名人 高橋 和則 ㊟

議事録署名人 佐藤 寛 ㊟